

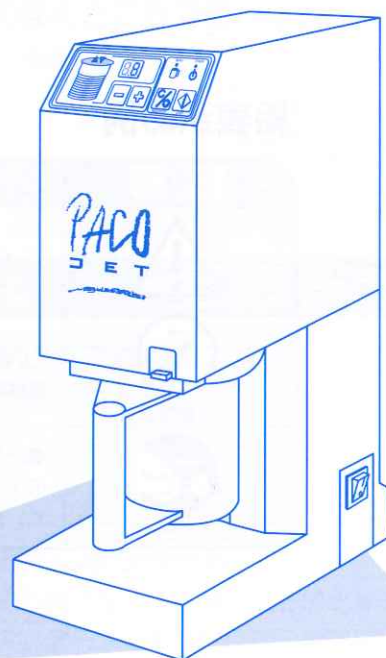
FUJIRYŌKI

パコジェット

PJ-8000DX

取扱説明書



安全上のご注意	1
特長	5
各部の名称とはたらき	7
付属品	9
ご使用前の準備	10
ご使用方法	11
お手入れ方法	17
故障かなと思ったら	24
愛情点検	25
アフターサービスについて	25
仕様	25
フジ医療器サービス網	裏表紙



- このたびは当社の調理器具をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。




(安全上のご注意)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

記号	記号の意味と例
	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
 分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 プラグを持って抜く	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の恐れがあります。



禁止



本機に付属している部品以外は使用しない。

事故やケガの原因になります。



禁止

パコブレードや、回転部を露出したままで運転しない。

事故やケガの原因になります。



禁止

絶対に分解したり修理・改造は行わない。

発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



分解禁止

ビーカー内に食材以外の物を入れない。
(スプーン・カップ等の異物を入れない)

事故やケガの原因になります。



禁止



お子様には使用させない。
幼児の手の届くところで使わない。

事故やケガの原因になります。



禁止



注意

使用前と使用後は毎回洗浄する。

体調不良の原因になります。



毎回洗浄

交流100V以外では使用しない。

火災や感電の原因になります。



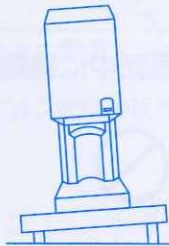
禁止

不安定なところでは使用しない。

ケガの原因になります。



禁止



アースを確実に取り付ける。

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、販売店にご相談ください。



アースをつける

⚠ 注意

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートして発火することがあります。



プラグを持って抜く

部品の取付け、取外し、及びお手入れの際は電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

ケガの原因になります。



プラグを持って抜く

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止



ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけない。

感電・引火の原因になります。



禁止



動かなくなったり、異常がある場合（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜く。

異常のまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。お買い上げの販売店、または「富士医療器サービス網」にご相談ください。



プラグを持って抜く

使用後は電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。



プラグを持って抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。

刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している電源プラグは使わない。

ほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。



禁止



保護スイッチを細い棒などで押さない。

スイッチが入って、回転部が回転し、ケガの原因になります。



禁止

運転中に移動させない。

ケガの原因になります。



禁止

⚠ 注意

40℃以上の熱い材料をビーカーに入れない。
 ふきこぼれによるやけどの原因になります。



禁 止

ふきん等の上のせて、空気孔をふさがない。
 温度があがり、故障や火災の原因になります。



禁 止

コンロの近くなど温度が高くなる所や、シンクの近くなど水のかかる所には本機を置かない。
 ショートや感電の原因になります。



禁 止

ビーカーを取り外す時は、その前に必ず排気ボタンを押してビーカー内の圧力を逃がす。
 ふきこぼれによる汚れやケガの原因になります。



エア-を抜く



運転中にホルダーの取り外しは行なわない。
 ケガの原因になります。



禁 止



ビーカーを直接火にかけない。また、レンジ等に入れない。
 やけど等の恐れがあります。



禁 止

ビーカーには、最高レベル線以上の食材を入れない。
 ふきこぼれによる汚れやケガの原因になります。



禁 止

電源スイッチが○ (切) であることを確かめてから、電源プラグを抜き差しする。
 ケガの原因になります。

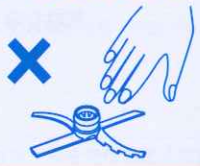


(切)を確認

パコブレードの刃に直接手を触れない。
 ケガの原因になります。



禁 止



ぶつかけたり、落としたりして変形したビーカーは使用しない
 ケガや機器破損の原因になります。



禁 止

(特長)

「パコジェット」とは？

スイスで開発されたコンパクトながらもハイテクノロジーが駆使された新世代の新型調理機器です。

現在広く使用されているフードプロセッサー、ミキサー、アイスクリームマシン等、どの調理器具にも属さず、かつそれらの機器を使用しなければ出来ないような料理も、より効率的に高品質に仕上げます。

パコジェットを使い調理することを「パコタイズ」と言います。

「パコタイズ」の意味

パコタイズとは、冷凍されている食品を、パコジェットを用いて解凍することなくピューレ、ムース状にすることです。パコタイズされたものは超微細までに粉碎されるので、3回裏ごしした以上の滑らかさが得られます。

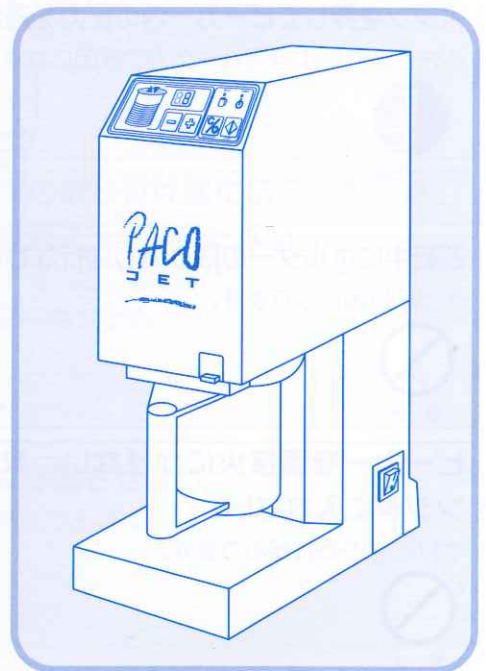
付属のピーカーに、ザク切りにした食材と調味料を加え、 -18°C ～ -23°C のフリーザーで冷凍します。

パコジェットにピーカーをセットし、パコタイズする量を設定します。

今までに経験のない非常に滑らかなムースの出来あがりです。

パコタイズされた残り食材は、凍ったままなのでそのままフリーザーに戻します。

無駄がなく経済的。そして、加工時間は非常にスピーディーです。



（ちさごめらばがきの組合）

【パコジェットで可能な料理】

シャーベット、アイスクリーム、スフレ、スープベース、ソース、クネル、フィリング、テリーヌ、ムース、カクテルベース、パバロア、クーリー、ビスク、しんじょう、つみれ、練りもの 等
パコタイズされたものは、グリル、フライ、ベイク、ポーチすることもできます。

サヴォワ風ポタージュ



牛乳をベースにクリームとグリユイエールチーズでコクを加えたジャガイモの温かいスープ。

〈材料（15～20人分）〉

冷凍する材料：牛乳 600cc/白葱 100g/じゃがいも 80g/玉葱 100g/ベーコン 60g/バター 20g
タイム・ローリエ 少々/クレソン・塩 少々/カイエンヌペッパー 少々

調理に必要な材料：生クリーム15cc（1ポーション相当）/グリユイエールチーズ 10g（1ポーション相当）/クレソン 少々/塩・胡椒 少々

鯛のきんぴらハンバーグ



新鮮なイワシをゴボウと一緒に骨ごと調理。こんがりおいしく焼き上げます。

〈材料（4人分～）〉

冷凍する材料：鯛 8匹

味噌 小さじ1/卵 1個/片栗粉 大さじ1/薄力粉 大さじ1/塩 少々

調理に必要な材料：きんぴらごぼう 適宜/バターで炒めた玉葱 適宜/牛乳に浸したパン粉 適宜/ナツメグ 少々

カマンベールのコロッケ



パコタイズすることでカマンベールが舌触りふんわり、アツアツのコロッケになります。

〈材料（10～12人分）〉

冷凍する材料：カマンベールチーズ 300g/カッターチーズ 150g/バター 50g/薄力粉 15g/卵黄 40g/塩・胡椒 少々/ナツメグ 少々

調理に必要な材料：パン粉 150g/サラダ油 50cc/バター50g/パセリ適宜/レモン 適宜

白和え



豆腐とゴマ、みそで作る和え衣は舌触りなめらかで低カロリー。野菜にコクを与えます。

〈材料（16人分～）〉

冷凍する材料：木綿豆腐 600g/白ごま 80g/砂糖 大さじ4/塩 少々

調理に必要な材料：コンニャク/人参/わかめ 等々

ABCティージュース



味も栄養のバランスも申し分なく飲みやすいリンゴ、バナナ、ニンジンと抹茶のミックス

〈材料（15～20人分）〉

冷凍する材料：リンゴ 80g/バナナ 120g/にんじん 300g/抹茶 小さじ2/レモン汁 大さじ1/アップルジュース適宜

調理に必要な材料：アップルジュース 200cc～（1ポーション相当）

仔羊ブーダン入り雑炊



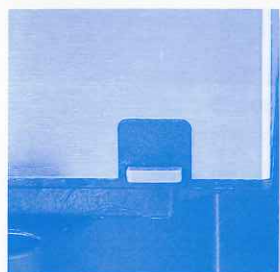
消化もよく、量をとれる煮野菜。ビタミン豊富な仔羊肉のうまみがしみこんでいます。

〈材料（12人分）〉

冷凍する材料：仔羊肉 400g/玉葱 100g/人参 60g/にんにく 1片/セージのみじん切り 4枚分
プレーンヨーグルト 200g/卵 2個/オリーブオイル 60cc/塩・胡椒 少々

調理に必要な材料：ごはん 600g/漬物（ピクルス等） 250g~/出し汁 400cc～

(各部の名称とはたらき)



排気ボタン

パコタイズ完了後、及び洗浄操作、リンス操作終了後は、ビーカー内には高い圧力がかかっています。このボタンを押して、ビーカー内の圧力を抜いてください。圧力が下がると、本体からホルダーが外れます。



スプレーガード

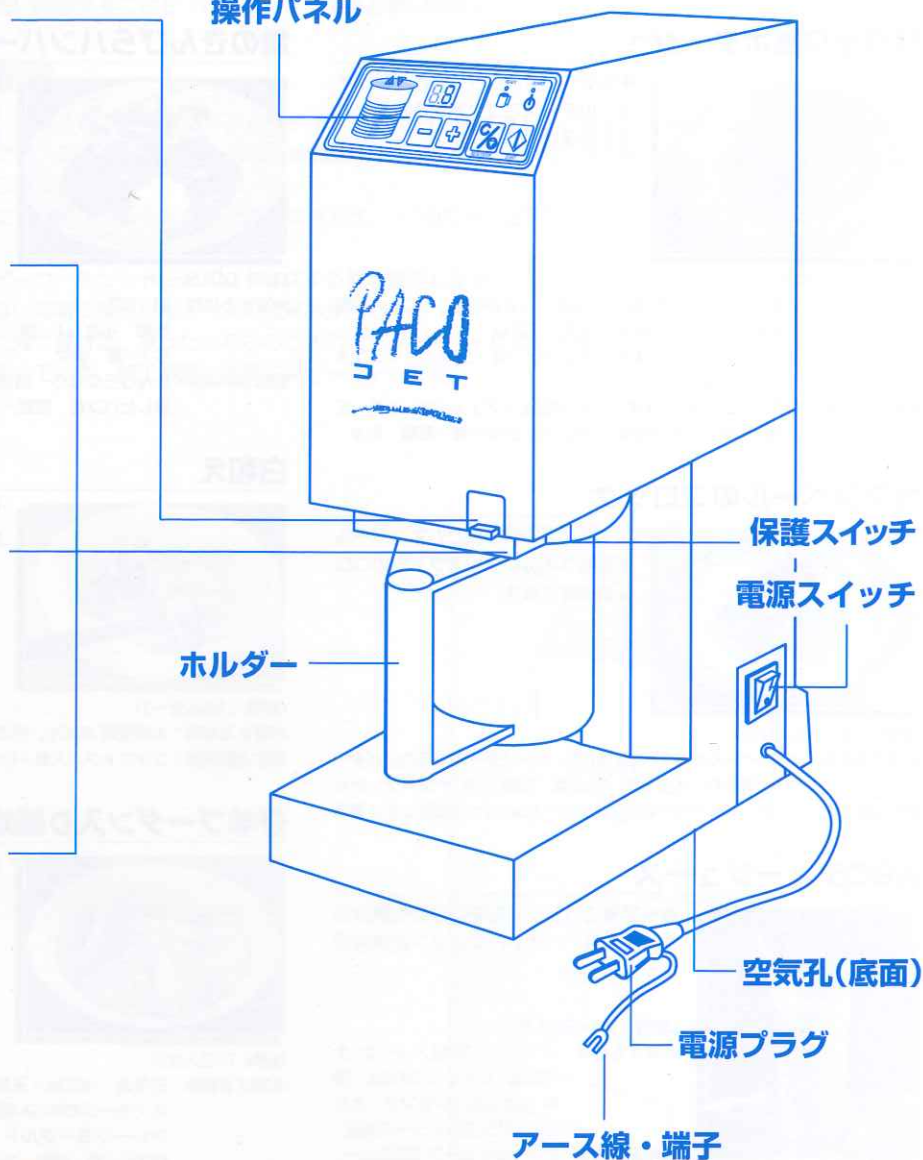


パコブレード



ビーカー

操作パネル



操作パネル

ポーション数表示

ポーション設定ボタンで設定した数字を表示します。

準備完了表示

このランプが2個とも点灯すると調理の準備が完了した合図です。

アップ/ダウン表示

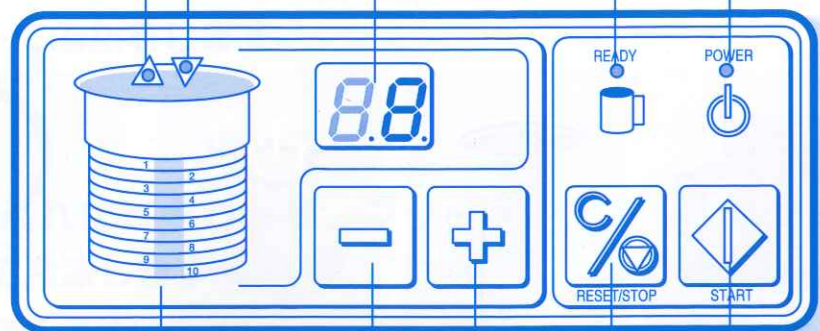
操作中に、パコブレードが上/下どちらに動いているかを示します。

READYランプ

ホルダーが正しくセットされると点灯します。

POWERランプ

電源スイッチ(入)で点灯します。



スタートボタン

●すべての設定が終了し、安全が確認できたら調理を開始します。

ビーカー内容量表示

ビーカー内容量の加工状態を表示します。

- ◆内容量レベル……パコブレードが食材に接触した後の表示。パコタイズ加工が終わっていない冷凍食品は、点滅バーで表示されます。
- ◆加工の進捗状態……加工が完了した量は、点滅バーで表示されます。ホルダーを外すと、この表示は消えます。

ポーション設定ボタン

ボタンを押して、パコタイズ加工するポーション数を設定します。

- ⊕を押すと、ポーション数が増えます。(最高10)
- ⊖を押すと、ポーション数が減ります。

停止/リセットボタン

- パコタイズ加工中、このボタンを押すと、最初の位置に戻り、自動的にスイッチが切れます。
- この操作モードを使うと、ポーション数を設定しなくても食材の一部をパコタイズできます。
- 設定したポーション数を取り消します。

(付属品)

はじめに、下記の付属品が揃っているかチェックしてください。

- ①ホルダー 1個
- ②ビーカー 3個
- ③プラスチックウォッシャー (青色)..... 1式
- ④パコブレード 1個
- ⑤スプレーガード (黒色)..... 1個
- ⑥リンスアタッチメント (緑色)..... 1個
- ⑦ビーカーふた 3個
- ⑧ラバーシール (青色)..... 1個
- ⑨洗浄ブラシ 1個
- ⑩スプーン 1個



①



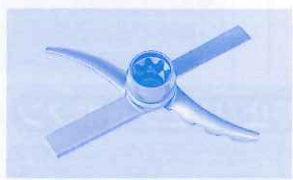
②



③



⑧



④



⑤



⑨



⑥



⑦



⑩

（ご使用前の準備）

（食材の準備） レシピブックも参考にしてください。

1 ビーカーに食材を入れます。

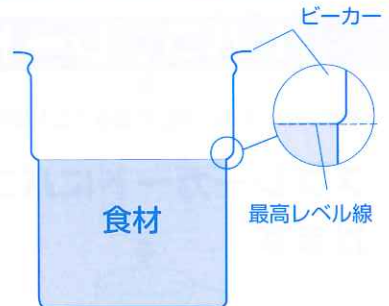
お願い 最高レベル線より上まで食材を入れないでください。レベル線を超えて食材を入れるとパコタイズ加工中に機械が止まることや、食材が飛び散って本機が汚れる恐れがあります。

注意

ぶつけたり、落としたりして変形したビーカーは使用しない
ケガや機器破損の原因になります。

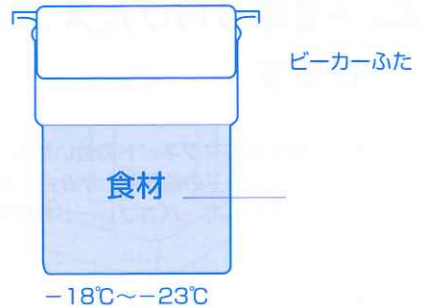


禁止



2 ビーカーにふたをします。

しっかりとふたをしてください。



3 食材を入れたビーカーを、フリーザーに入れて冷凍します。

食材の冷凍は-18℃~-23℃で24時間以上してください。

お願い 良質の食品を調理するには、-18℃以下で冷凍することが大切です。

凍っていない食材でも、使用する場合もあります。
使用例はレシピブックを参照ください。

アース線の取り付け方

接続してはいけないところ
ガス管—爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針—落雷のとき危険です。
水道管—途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- 電源プラグより出ているアース線のアース端子を電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



電源コンセントにアース端子がない場合

- お買上げの販売店・電気工事店に相談し、アース工事（第3種接地工事・有料）をしてください。

(ご使用方法)

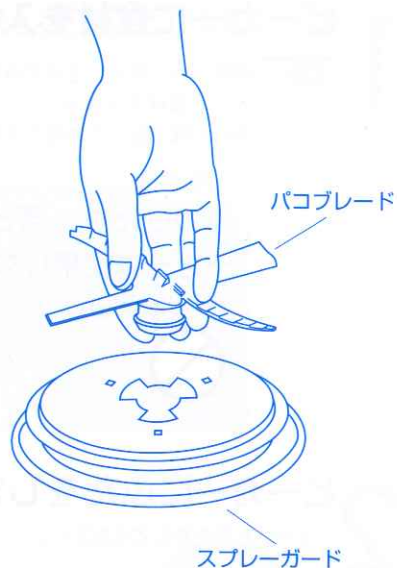
1.パコブレードのセット



電源スイッチがO(切)であることを確認してください。

1 スプレーガードにパコブレードを取り付けます。

スプレーガードの穴に、パコブレードの軸を挿入して取り付けます。

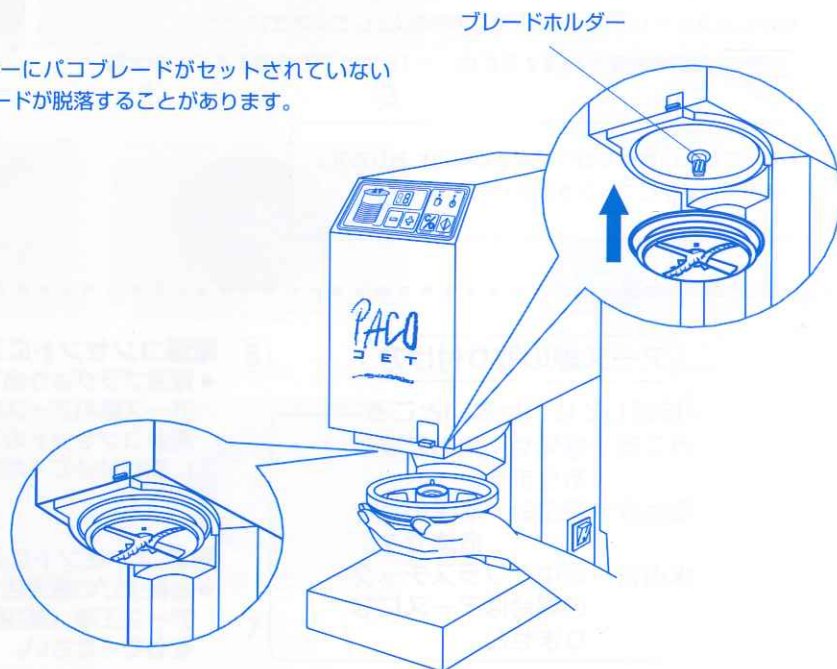


2 本体のブレードホルダーに、パコブレードを取り付けたスプレーガードを取り付けます。

本体には先端にマグネットの付いた棒(ブレードホルダー)があり、先端にはパコブレードの軸穴部とかみ合う溝が付いています。

カチッと音がして、パコブレードが確実にセットされたか確認してください。

お願い 完全にブレードホルダーにパコブレードがセットされていないと、調理中にパコブレードが脱落することがあります。



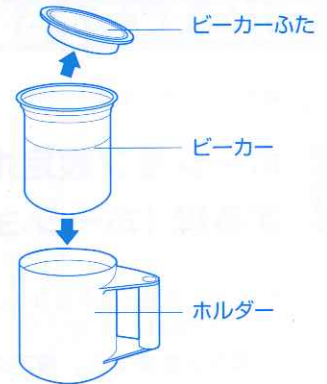
2. ビーカーのセット



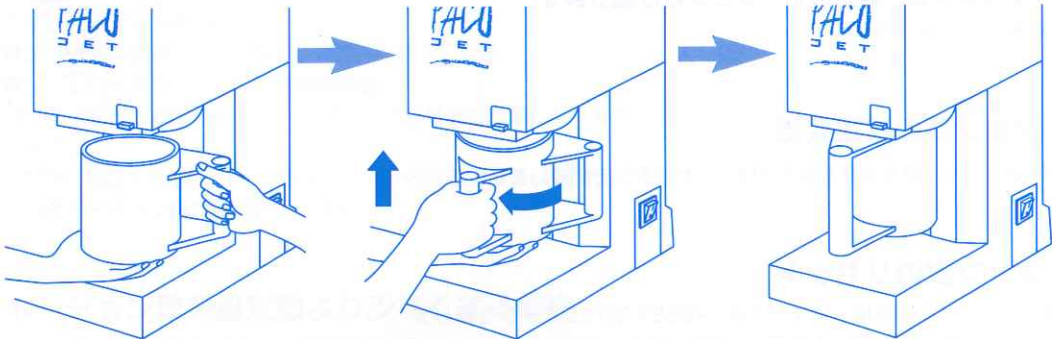
電源スイッチがO(切)であることを確認してください。

1 ビーカーをフリーザーから取り出し、ふたを取ってからホルダーに入れます。

お願い ビーカーはパコタイズする直前にフリーザーより出す。



2 ビーカーが入ったホルダーを本体に取り付けます。



①ホルダーを取っ手が右にくるように持ちます。本体のホルダー取り付け部にホルダーを下側から押し付けます。

②もう一方の手をホルダーの底にそえて押し上げながら、取手が本体正面中央で止まるまで手前方向に回します。

※回すのは少々固いのですが、これは密閉するため故障ではありません。

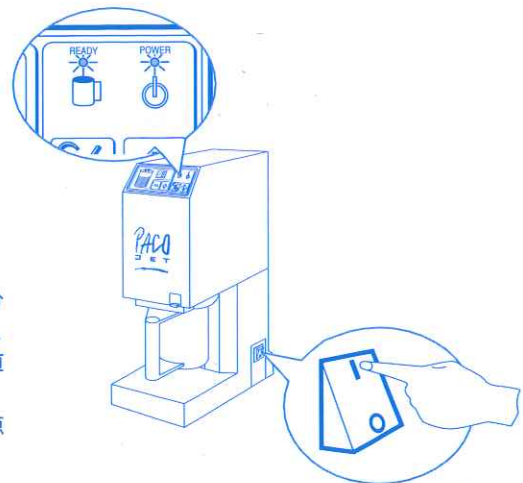
③セット完了

3 電源スイッチをI(入)にします。

操作パネルのPOWERランプとREADYランプが点灯します。


お願い READYランプが点灯しない時は、ホルダーの取り付けが不十分です。READYランプが点灯しないと以後の操作はできないので、電源スイッチをO(切)にして、再度ホルダーの取り付けをやり直してください。

※取手が正面中央にくるまで回っていないとREADYランプは点灯しません。



ご使用方法

3.パコタイズする量（ポーション）の設定

 電源スイッチがI(入)であることを確認してください。

1 ポーション設定ボタン を押し、調理する量（ポーション数）を設定します。

ポーション数表示部を見ながら、ご希望のポーション数を設定してください。（設定範囲1～10）

 ボタンを押すと、設定のポーション数は増えます。

→0（未表示）→1→2→3・・・10→

 ボタンを押すと、設定のポーション数は減ります。



→0（未表示）→10→9→8・・・1→

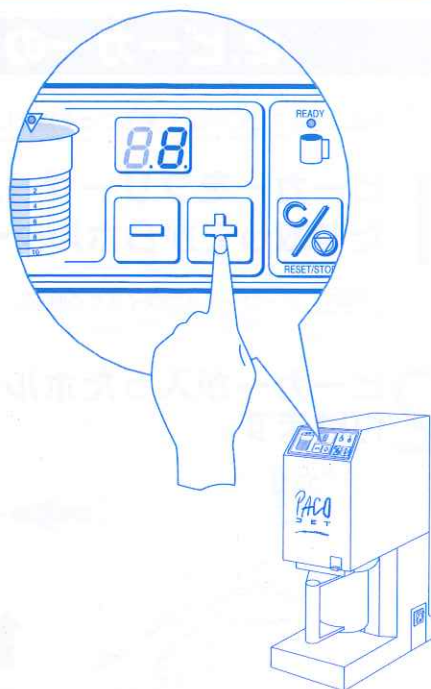
ポーション数の設定変更

設定後のポーション数を変更するときは、 ボタンで調節します。

ポーション数のリセット

設定後のポーション数を取り消すときは、RESET/STOPボタンを押します。ポーション数の設定が0（未表示）になります。

お願い スタートボタンを押した後（パコタイズ中）は、ポーション設定ボタン の操作はできません。



4.パコサイズ



電源スイッチがI(入)であることを確認してください。

1 スタートボタンを押します。

設定したポーション数だけパコサイズ加工します。

ポーション数の設定なしでスタートさせた時は、ビーカー内の全ての食材がパコサイズ加工されます。

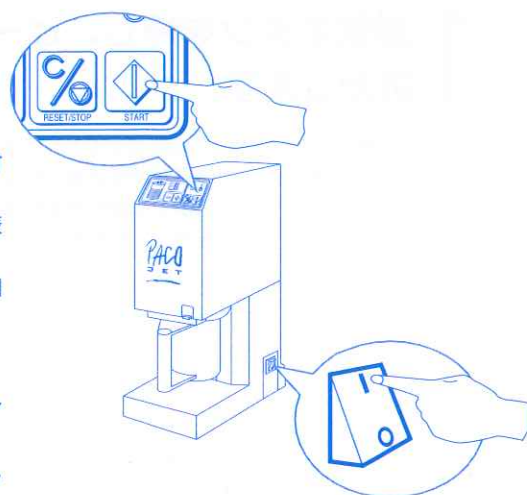
パコサイズ加工中は、1ポーション終わるごとにポーション数表示部の表示が1つずつ減ります。

また、ビーカー内容量表示部のレベルバーは、ビーカー内のパコサイズ加工状態を表示します。

- レベルバー点滅・・・パコサイズ加工が終了した量
- レベルバー点灯・・・残りの食材の量

パコサイズ加工が終わると、パコブレードは最初の位置に戻り動作が終了します。

ただし、設定したポーション数がビーカー内容量より多い場合は、不足しているポーション数が点滅表示します。



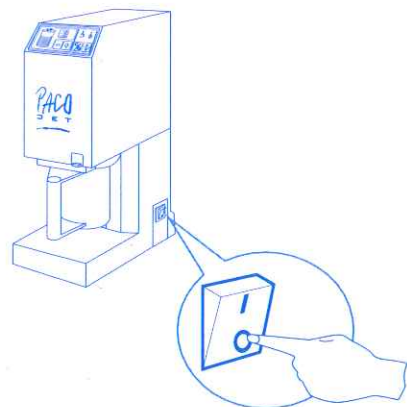
ポーション数を設定数より少なくする場合

- 希望ポーション数のパコサイズ加工が終了したときにRESET/STOPボタンを押します。

パコサイズ加工を途中で止めたい場合


- 何か異常を感じた場合（緊急停止） 電源スイッチをO（切）にします。

2 電源スイッチをO(切)にします。



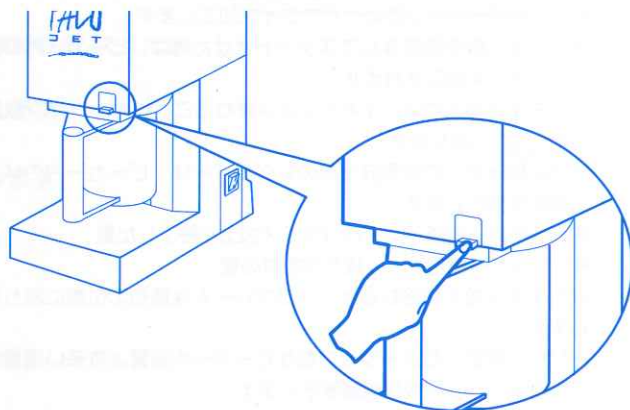
ご使用方法

5.ホルダー取り外し

 電源スイッチがO(切)であることを確認してください。

1 排気ボタンを押し、ビーカー内の圧力を逃がします。

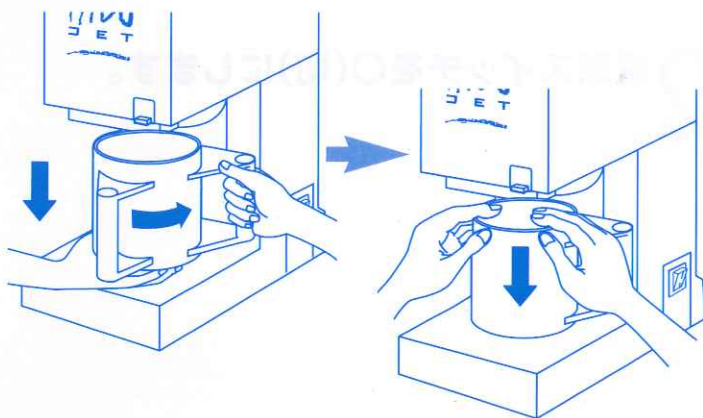
お願い ビーカー内には圧力がかかっているため、ビーカー内の食材が飛び散ったり、本体やホルダーが破損する恐れがあります。必ず排気ボタンを押してからホルダーを外してください。



2 ホルダーを本体から取り外します。

ホルダーの取手を取り付けの時と逆方向（本体正面中央から右横）へ反時計方向に回し、ホルダーを下に引いて取り外します。

お願い ビーカーがスプレーガードと一緒に本体側についている場合、両手の指でビーカーをはさんで下のホルダーの中に入れてください。



3 ビーカーからスプレーガードとパコブレードを取り外します。

お願い パコブレードがビーカー内の食材の中に入りこんで残っていることがあるので、ビーカー内から取り出してください。

4 ご使用後は、必ず電源スイッチをO(切)にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

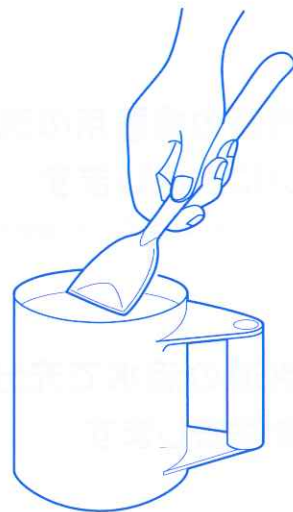
6. 食材の取り出し

付属のスプーン等を用いてビーカーからパコサイズ加工された食材を全て取り出します。

お願い ビーカー内の食材の全部をパコサイズ加工しなかったときは、食材が残っているビーカーにビーカーふたをし、すぐにフリーザーに戻してください。

お願い ご使用後は、毎回すぐに洗浄を行なってください。(18ページ参照)

凍っていない食材でも、使用する場合もあります。
使用例はレシピブックを参照ください。



(お手入れ方法)

(洗浄) いつも清潔にご使用していただくために、ご使用前とご使用後には必ず洗浄してください。

1. 付属用品の洗浄



電源スイッチが〇(切)であることを確認してください。

毎回、ご使用後は本体から取り外して洗浄してください。

(ホルダー、ピーカー、パコブレード、スプレーガード、
リンスアタッチメント、ラバーシール、プラスチックウ
ォッシャー、ピーカーふた、スプーン。)

△注意

パコブレードの刃に直
接手を触れない。

ケガの原因になります。



禁止



1 大まかな汚れを流水で洗い流します。

2 市販の食器用の洗剤を使用して、ていねいに洗浄します。

細かい部分は付属のブラシを使用するときれいに洗浄できます。

△注意

使用前と使用後は毎回
洗浄する。

体調不良の原因になります。



毎回洗浄

3 水道の流水で充分すすぎ洗いをし、洗剤を除去します。

4 洗浄後水気を取り、十分に乾燥させます。


お願い 水分が残っていると、パコブレードが錆びる可能性があるのでご注意ください。

お願い 長期間使われない場合、パコブレードに薄く食用油を塗っておいてください。

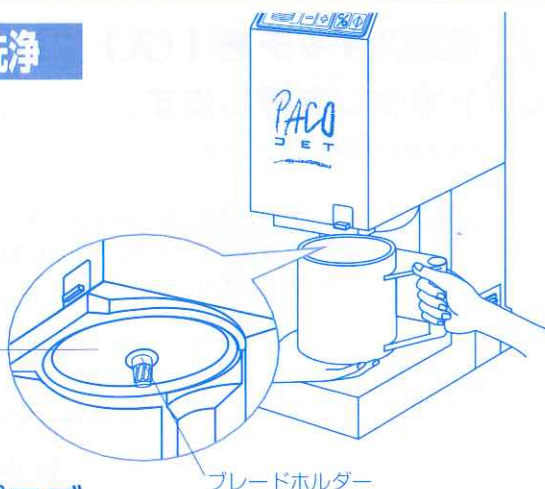
洗浄1 (予備洗浄)

P.18~22のように(予備洗浄→本洗浄→すすぎ洗浄)の順で洗浄してください。
いつも清潔にご使用していただくために、ご使用前とご使用後は必ず洗浄してください。

2.ブレードホルダーとホルダー取り付け部の洗浄

 電源スイッチがO(切)であることを確認してください。

本体ホルダー
取付部

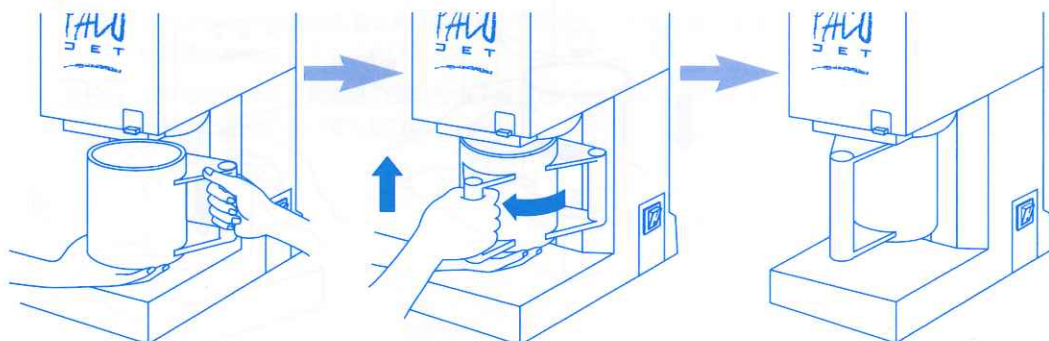


1 リンスアタッチメント(緑色)にパコブレードを挿入し、本体に取り付けます。

2 ホルダーに空のビーカーを入れます。

3 ビーカーの上端から1cm下まで温水(約40℃)を入れます。

4 ホルダーを本体に取り付けます。

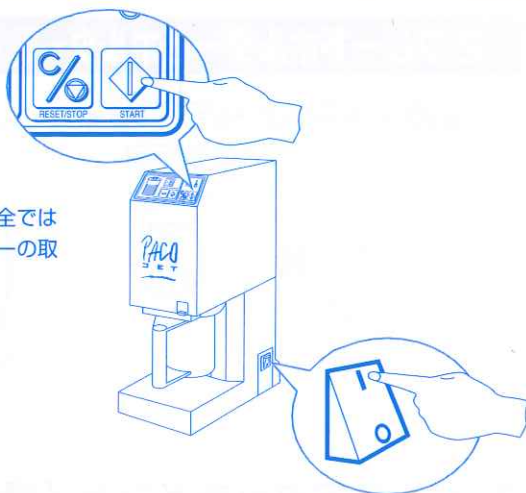


洗浄1 (予備洗浄) いつも清潔にご使用いただくために、ご使用前とご使用後には必ず洗浄してください。

5 電源スイッチを I (入) にし、スタートボタンを押します。

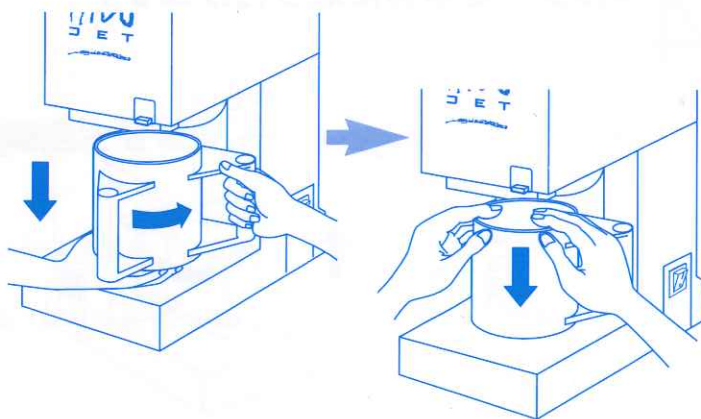
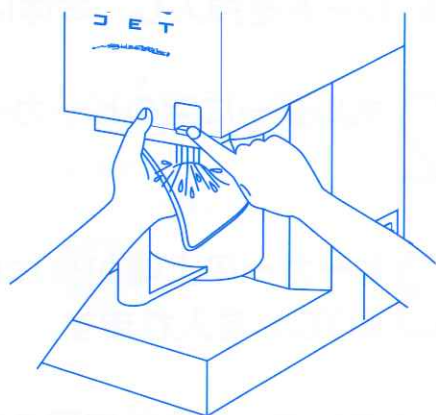
予備洗浄は自動的に終了します。

お願い READYランプが点灯しない時は、ホルダーの取り付けが完全ではありません。電源スイッチをO(切)にした後、再度ホルダーの取り付けをやり直してください。



6 洗浄終了後、排気ボタンを押して圧力を逃がしたあと、ホルダーを本体から取り外し、温水を捨てます。

お願い 排気ボタンを押すと、圧力逃がし口よりビーカー内の温水が少し飛び出しますので、容器かふきん等で受けてください。



洗浄2 (本洗浄)



電源スイッチが〇(切)であることを確認してください。

1ホルダーに空のビーカーを入れます。

2ビーカーにプラスチックウォッシャーを、ブラシが上になるように入れ、ビーカーのふちにラバーシール(青色)をはめます。

3プラスチックウォッシャーのブラシの下まで温水(約40℃)を入れます。

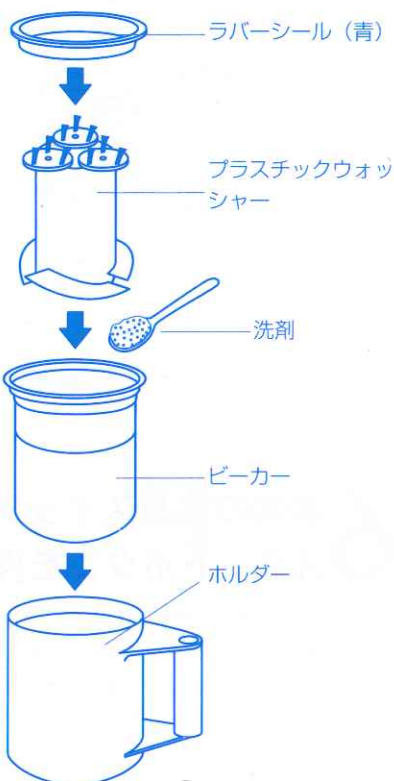
4ビーカー内に食器洗浄機専用洗剤を指定の分量入れます。

お願い 台所用中性洗剤は絶対に使用しないでください。

お願い 本洗浄のときの温水の量は約1リットルですので、洗剤の量は標準使用量を参考にしてください。

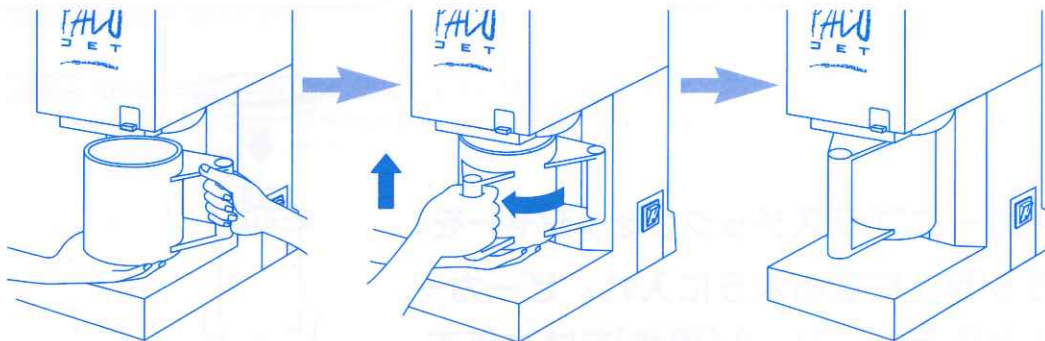
お願い 洗浄用の洗剤は、発砲性の強いもの、浸食性の強いもの、毒性のあるものを使用しないでください。

X お願い 本洗浄のときには、パコプレートは絶対に使用しないでください。



洗浄2 (本洗浄)

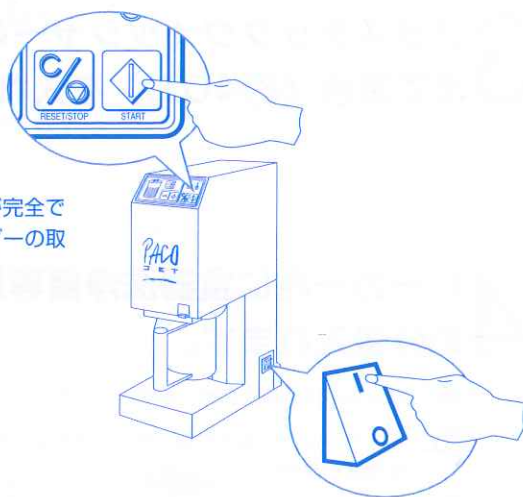
5 ホルダーを本体に取り付けます。



6 本体の電源スイッチを I (入) にし、スタートボタンを押します。

本洗浄は自動的に終了します。

お願い READYランプが点灯しないときは、ホルダーの取り付けが完全ではありません。電源スイッチをO(切)にした後、再度ホルダーの取り付けをやり直してください。



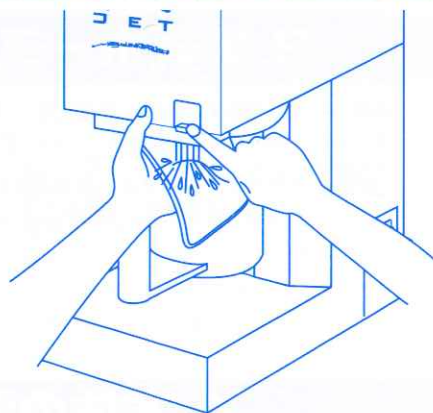
洗淨2 (本洗淨)

7 洗淨終了後、排気ボタンを押して圧力を逃がします。

本洗淨に使用した付属品は洗剤が残らないように水道の流水でよく洗い、洗淨あとは乾いた布で水気をふき取って下さい。

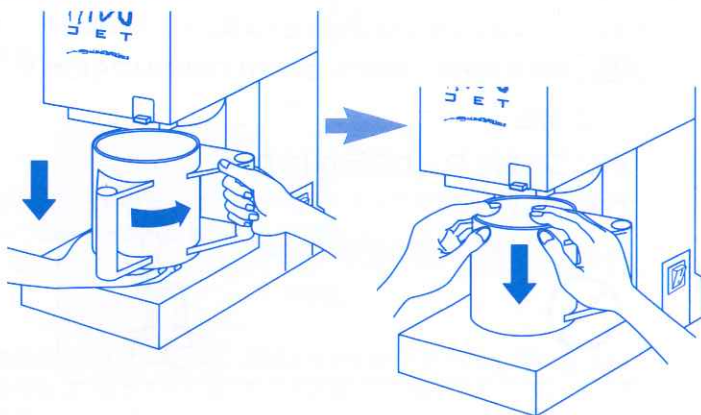
お願い 通気ボタンを押すと、圧力逃がし口よりピーカー内の温水が少し飛び出しますので、容器かふきん等で受けてください。

お願い 本体を水の中につけたり、水をかけて洗わないでください。



8 ホルダーを本体から取り外します。

ラバーシール、プラスチックウォッシャーをピーカーから取り出し、ピーカー内の洗剤水を捨てます。



洗淨3 (すすぎ洗淨)

予備洗淨と同じ操作手順で、すすぎ洗いをします。(19ページ参照)

お願い 本体を水の中につけたり、水をかけて洗わないでください。

3.排気ホースの洗浄

排気ホースの洗浄は、洗浄1(予備洗浄)、洗浄2(本洗浄)、洗浄3(すすぎ洗浄)中に、排気ボタンを適宜押して行います。

お願い 排気ボタンを押すと、圧力逃がし口よりピーカー内の温水が少し飛び出しますので、容器かふきん等で受けてください。

4.本体の洗浄

本体はかたくしぼった布で汚れを拭きとります。

お願い 本体を水の中につけたり、水をかけて洗わないでください。

⚠警告

水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の恐れがあります。



禁止



5.ご使用前の洗浄

お願い 1日のうちで最初のご使用时、もしくは長期間ご使用されなかった時、洗浄1(予備洗浄)、洗浄2(本洗浄)、洗浄3(すすぎ洗浄)を行ってから使用してください。

(故障かなと思ったら)

こんな時は	ここを点検してください	対処
パコサイズ加工途中で運転が停止する。 (ポーション数表示部に“EE”が表示する。)	ピーカー内の食材が多過ぎる。	食材の量が、最高レベル線より少ない容器と替えてください。 電源スイッチを○(切)にし、5秒後に再度 (入) にしてください。 “EE” の表示が消えた場合は次の加工を続けることが可能です。
	パコブレードの装着忘れ、または、取付け不良。	パコブレードを正しく装着してください。電源スイッチを切り、5秒後にもう一度「ON」にしてください。“EE”の表示が消えた場合は次の加工は可能。
	固すぎる材料や、粘り気の強い材料を使って機械に過剰な負荷がかかっているため、加工ができない。	レシピをチェックしてください。 電源スイッチを切り、5秒後にもう一度「ON」にしてください。 “EE”の表示が消えた場合は次の加工は可能。
	“EE”の表示が消えない場合は、電源スイッチを○(切)にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上でお買上げの販売店もしくはフジ医療器までお申し付けください。	
パコブレードが本体側のブレードホルダーにはまり込まない。または、マグネットの引き付けが悪い。	パコブレードの歯車状の穴部、及び本体側のブレードホルダーの歯車状外周に食材等の異物が付着して詰まっている。	完全に清掃してください。
上記以外、機械内部の故障と思われる場合。	機械は密閉されているため、お客様にて分解することはできません。	ただちに使用をやめて、電源スイッチを○(切)にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買上げ販売店もしくはフジ医療器までお申し付けください。

(ご使用の際は必ずお読みください)

愛情点検



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店、又はフジ医療器に点検・修理をご相談ください。

お願い しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

アフターサービスについて

24ページに従って調べていただき、なお異常がある時は、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

①保証書（別に添付してあります）

お買い上げの際に保証書を販売店からお受け取りになり、「お買い上げ日」「販売店名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。お買い上げの販売店にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずお買い上げの販売店にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、お買い上げの販売店、又はフジ医療器サービス網迄お問い合わせください。

●補修用性能部品の保存期間

当社はこの本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低6年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

品名	パコジェット	品番	PJ-8000DX
寸法 (約)	幅180×奥行360×高さ495 (m/m)		

重量	約12kg
電源	AC100V(50-60Hz)
定格時間	10分
消費電力	1000W(50-60Hz)